



**お客様の「美味しい」をヤマネコに**

福岡市箱崎で「社家町米穀店」を営む原田正彦さん(写真左)が、上県町佐護の対馬野生生物保護センターを訪れ、店舗での「佐護ツシマヤマネコ米」の売上の一部を「ヤマネコ基金」に寄付されました。



**「もしも」に備えて、一番身近に**

今年もNTTタウンページ(株)様にご協力いただき、市内各世帯に配布されるタウンページにAED設置一覧や、避難所一覧、市役所での手続き方法などの「対馬市民便利帳」を掲載いただいています。



**「つしまチカラ」今年も健在!**

7月下旬に開催された長崎県中学校総合体育大会では、今年も対馬市代表選手団が熱戦を展開しました。陸上競技2年男子1,500mでは、西部中学校の永留瑞樹君が4分22秒20のタイムで、見事今年の長崎県チャンピオンに輝きました。



**祝 白寿 おめでとうございます**

井手 アキさん(厳原町)大正3年7月21日生まれ

99歳を迎えられた井手さんに市から褒状とお祝い金が贈られました。これからも長生きしてください。

おっ つしま

**!な島です。対馬**

**つしま** Tsushima Topics

**トピックス**



**あなごって美味しいね!**

7月5日の「あなごの日」に併せて、市内各小中学校の給食であなご料理が提供されました。比勝小学校では「あなご丼」が登場。ちよつと贅沢な給食を、子どもたちは大喜びでほおぼっていました。



**仲間との絆を支えに**

「長崎県商工会青年部連合会若い経営者の主張大会」が長崎市で開催され、対馬市代表として出場した厳原町の三浦征剛さん(写真中央)が県知事賞を獲得。10月に鹿児島県で開催される九州大会に出場します。

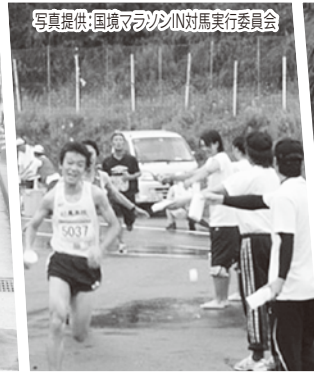


**つしまの「うまれる」を守りたい**

7月21日、対馬市交流センターで「へき地・離島周産期フォーラムinつしま」が開催されました。日本各地からパネリストを招き、へき地・離島の周産期医療の現状や、これからの対馬のお産について考えました。



写真提供:国境マラソンIN対馬実行委員会



写真提供:国境マラソンIN対馬実行委員会



写真提供:国境マラソンIN対馬実行委員会

# 雄大な自然に癒やされながら 国境の島を激走



7月7日、梅雨空のもと「第17回国境マラソンIN対馬」が上対馬町三字田浜を中心に開催され、国内外から1,388名のランナーが参加。ランナーたちは、時折激しい雨が降りしきる中、対馬の雄大な自然をバックに力走しました。今年はお雲大学駅伝や全日本大学駅伝大会の常連校である鹿児島県の「第一工業大学陸上競技部」も参加。ハーフ一般男子39歳以下の部では、同大学のケニアからの留学生ジョン・カリウキ選手が1時間6分30秒の大会新記録で優勝しました。



大会新記録で優勝した  
ジョン・カリウキ選手

